

競技運営に当たっての注意事項

1. 本大会は、平成 29 年度日本陸上競技連盟競技規則によって競技を行う。
2. 競技の円滑な運営を図るため、招集完了時刻を厳守すること。招集完了時刻は、トラック競技で競技開始時刻の 15 分前、フィールド競技で競技開始時刻の 20 分前とする。一部、トラック競技で 20 分前に招集完了の競技もあるので注意すること。
3. トラック競技のレーン順・フィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
4. トラック競技において、フィニッシュラインに入ったらレーンに沿って走り抜けた後、直ちにフィニッシュラインに戻り審判にナンバーカードを見せること。
5. トラック競技で 800m 以上の競技は、オープンコースとする。
6. 小学男女の競技において、60m・100m・4×100mR・走幅跳・走高跳・ジャベリックボール投のみスパイクの使用を認める。
7. リレーのユニホームは統一すること。
8. 走り高跳びの跳躍方法ははさみ跳びとし、マットへは足からの着地を原則とする（背、腰等から落下した場合は無効試技とする）。走り高跳びのバーの高さは、次のとおりとする。但し、1 等決定のための試技については 2cm 刻みにバーを上げる。

	練習	1	2	
高校一般男子	1m50	1m55	1m60	以後、3cm刻みにバーを上げる。
高校一般女子	1m25	1m30	1m35	
小学男子	0m85	0m90	1m95	以後、5cm刻みにバーを上げ、男子は130cm・女子は125cmになつたら3cm刻みにバーを上げる。
小学女子	0m85	0m90	1m95	

9. 小学男女のフィールド競技の試技は 3 回とし、ベストエイトは行わない。
10. 試技用具は、主催者が用意したものを使用するものとするが、不足の場合は、選手の用具を検査し主催者で借り上げ使用する。
11. 競技者及び競技役員以外立入禁止のエリア内（特に、トラック種目のフィニッシュ地点及び走り幅跳びのピット脇）には、競技運営に支障が出る場合があるので決して立ち入らないこと。

《その他のお知らせと注意事項》

1. 大会前日のグラウンド開放時間は午後 1 時～午後 3 時です。引いたライン等が消えないよう注意しながら練習してください。
2. 各団体のテントは、決められた時間帯（大会前日の午後 1 時～）に決められた場所（競技役員が指示します）に設置するものとし、設置の際は、突風に吹き飛ばされないことがないようペグ等でしっかりと固定すること。

3. 競技運営に支障を及ぼす可能性もあることや、競技に対して選手の集中力を高めさせたいなどの理由から、競技会場への選手・役員以外の立ち入りはご遠慮ください。学校等から写真撮影などの依頼を受けている方には、専用のベストを貸与します。それ以外の方は競技会場内には入れません。競技役員から指示があった際は、すみやかに従ってください。
4. 会場付近の駐車スペースには限りがあります。近くの方は自家用車をひかえていただくか、可能な限り乗り合いでの来場をお願いします。なお、会場付近の駐車スペースには、駐車ラインがある箇所とない箇所があります。有事の際、緊急車両が余裕を持って通れる（会場内に入りできる）スペースをお互いに確保し合いながら駐車してください。
5. 寒河江市立病院東側（施設の裏側）職員駐車場に大会用の駐車スペースを確保しています。こちらをご利用ください。その際、お見舞いに来院なさる方用のほか緊急車両用に確保している病院入口近くの駐車スペースには決して駐車しないでください。また、病院前の道幅が広くなりました。道路横断の際は特に注意してください。
6. 駐車に関わる近隣店舗からの苦情が耐えません。大会会場と道を挟んで隣接する店舗の建物裏のスペースも併せて、近隣店舗の駐車スペースには決して駐車しないでください。なお、この点に関する店舗とのトラブル等に関して、大会本部は一切責任を負いません。